神石協働支援センターだより

２０２３年6月号
発行：神石協働支援センター

〒７２９－３５１１
神石郡神石高原町高光２１１７番地１０
ＴＥＬ・FAX　０８４７－８７－０３３１

E-mail：j-kyoudou@sky.kagayakinet.ne.jp
ホームページ：https://jinseki－kyodo.com

神石のひと

広島県ACP普及推進委員
認知症初期支援チーム

髙橋 文子さん

3月31日付けで神石へき地診療所を退職された髙橋さんに、ACP普及活動と新たな取組についてうかがいました。

このまちで最期まで
安心・安全に暮らして欲しい

Q. センターの総会でも質問が出た「ACP」とは何ですか？

看護の現場で「みんな本当は自分の最期の在り方は、自分で決めたかったんじゃないかな」と感じていました。自分が病気になった時、人工呼吸器を付けるか付けないか、施設に入るか在宅介護にするかなど、子どもに判断をゆだねたり、従う人が多いように感じていました。自分で自分の考えを伝えられなくなった場合に備えて、前もって受ける医療や介護に対する希望を家族や医師に伝えておくことを「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）」と言います。

自分の思いを前もって伝えておくことで、迅速に治療がはじめられたり、亡くなったとしても、本人の希望がはっきりしていれば、残された家族も「本当にこれでよかったのかな」と悲嘆にくれる時間が短い方が早く立ち直れるんじゃないかな。

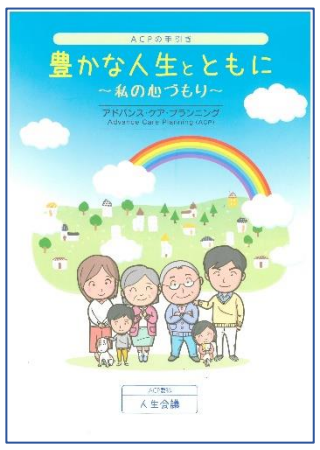
Q. 今後はどんな活動をされる予定ですか？

みんなが住み慣れたまちで安心して安全に暮らして欲しいと思っています。その支援のひとつがACPの普及のお手伝い。あと、訪問看護ナースとしての活動ができればいいな。訪問看護なら診療所に勤務していた時には出来なかったことが出来るんじゃないかなと思うんです。

神石へき地診療所を退職された後も意欲的に活動されている髙橋さんです。

神石協働支援センターたよりでは、髙橋さんの解説によるACP～私の心づもり～として家族で話し合っておきたいポイントを連載していきます。

「ACP」ってなんですか？



「豊かな人生とともに」を分かりやすく連載していきます。引用元「広島県地域保健対策協議会」

7/29（土）17時スタート 夏まっさかり！開催

神石の夏はコレ！「夏まっさかり！」が帰ってきました。コロナの影響で中止が続いていましたが、今年はみんなで飲んで騒いで楽しみましょう!!

詳しくは全戸配布のチラシをご覧ください。

- ★生ビール3杯＋鉄板焼きステーキ　2,000円
- ★ソフトドリンク2杯＋鉄板焼きステーキ＋お菓子　1,000円
- ★前売りチケットのお求めは、友遊倶楽部または神石協働支援センターまでお問合せください。

買い物支援事業はじまりました

6月1日（木）神石地区の重要な課題である買い物について、ひとつの取組が古川地域の百歳体操で始まりました。

免許を返納したり、移動販売が廃業されたりして買い物が難しくなった時に備えて、百歳体操に参加されている皆さんで生協ひろしまの利用を開始されました。

百歳体操が終わった会場で注文したり、商品を受け取ったり、百歳体操の会場がより賑やかになりそうです。

生協ひろしま × 古川 百歳体操

利用申し込み受付中　救急医療情報キット

「命のバトン」

救急医療情報キット「命のバトン」は、かかりつけ医や家族の携帯電話番号などを記入した「救急情報シート」を専用の容器に入れ、自宅にの冷蔵庫に保管して、救急時に備えるものです。利用を希望される方や、救急情報シートを更新したい方は神石協働支援センターへご連絡ください。

フジテレビ「おふくろ、もう一杯」出演

5月17日（水）総合交流センターじんせきの里で、「残しておきたいおふくろの味同好会」のみなさんがフジテレビの「もう一杯！」と思わず言ってしまうような、カツオ・昆布・いりこなどの出汁が効いた日本全国のこだわり料理を紹介する番組「おふくろ、もう一杯」の取材を受けられました。

メニューはたけのこ、香茸、わらびなどの山菜をふんだんに使った「ばら寿司」でした。3時間近く撮影し、みなさん「緊張した～」とお疲れでしたが、「いろんな人に作ってもらえたらいいね」と頑張っていただきました。

残念ながらこの番組は関東のみの放送となりますが、ユーチューブなどでご覧いただけるようになればお知らせします。

テレビで時々聞く「物撮り」に「箸上げ」。「聞いたことはあるけど、テレビ番組ってこうやって作るんだ～」とみんな興味深々。

インタビューに答えながらの調理は緊張して心臓がバクバクで手が震えました。　だってもう食材が残ってないから撮り直しできないんですもん。

残しておきたいおふくろの味同好会

たけのこ、わらび、ぜんまい、香たけ、ふき、さんしょうなど、神石でとれた山菜などをふんだんに使った“おふくろの味”が完成しました。

撮影後は取材スタッフのみなさんと一緒にばら寿司を試食しました。みなさん香茸ははじめて食べたそうで、いい香りがする!!と喜んでもらえました。

放課後子ども教室

5月から放課後子ども教室が始まりました。地域の方を講師に迎え、4つの教室でいろいろな事を学んでいます。見学や年度途中からの参加もできます。

「生け花教室」

季節のお花に触れながら、マナーや思いやりを身に付ける「生け花教室」

お家で自分で作れる料理にチャレンジする「クッキング教室」

「クッキング教室」

「アート教室」

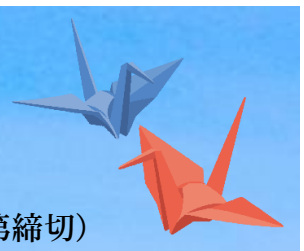
観て、描いて、作って、自分の発想と個性を自由に表現する「アート教室」

「チャレンジ・イングリシュ」

音楽とゲームで楽しみながら英語にふれる「チャレンジ・イングリッシュ」

募　参加者募集中

令和5年度　折鶴献呈　参加者募集



原爆投下から78年、原爆の子の像に千羽鶴を献呈し、G7首脳も訪れた広島平和記念公園と原爆資料館を見学し、平和についてもう一度考えましょう。

日時：8月17日（木）
定員：3人（定員になり次第締切）
申込締切：7月28日（金）
申込み・問合せ：神石協働支援センター

地域のみなさんの広告を募集します!

月額料金
1,500円（神石地区在住）
3,000円（神石地区外在住）

＊ 詳しい内容はお問合せください